



処女サキユバスは

おなか
がすいた



お、おなかすいたあ…

私は人の男性から
精気を買って生きる存在…
サキュバスです。

その…サキュバスなのですが…
まだ処女、なんです。



今まではお母さんが
買ってきた精気を分けて
もらっていたのですが…

もうあんたも
立派な大人なんだから
自分で貰いに行きなさい

えっ!?

と、言われて
しまいました…



自分の存在を維持するため
早く精気を貰いに行かなくては
ならないのですが、
知らない人の家に入って…
エッチなことをする…なんて…
考えただけで緊張してしまって…
なかなか勇気が出せずいました。

しかしいい加減空腹が
我慢の限界を迎えそうになってしまい、
私は意を決して男の人の元へと
向かうことにしたのです。



ううっ…
し…失礼します…!

このまま寝たまま
いてくれたらそれが
一番なんだけどな…



ね、寝てますか…?

お…じやまします…



っ…だ、だめ…
しっかりしないと…
おちんちんを気持ちよくすれば
精液が出てくるはず…

な、なに…?
匂い嗅いだだけなのに…
なんか…ぼーっとして…
胸がドキドキする…っ

えと…
な、舐めてみよう…かな

むゆり
っ…!?



お…おいしい…っ!

なにこの味…っ

ふふ



な、舐めるの
とまんない……っ

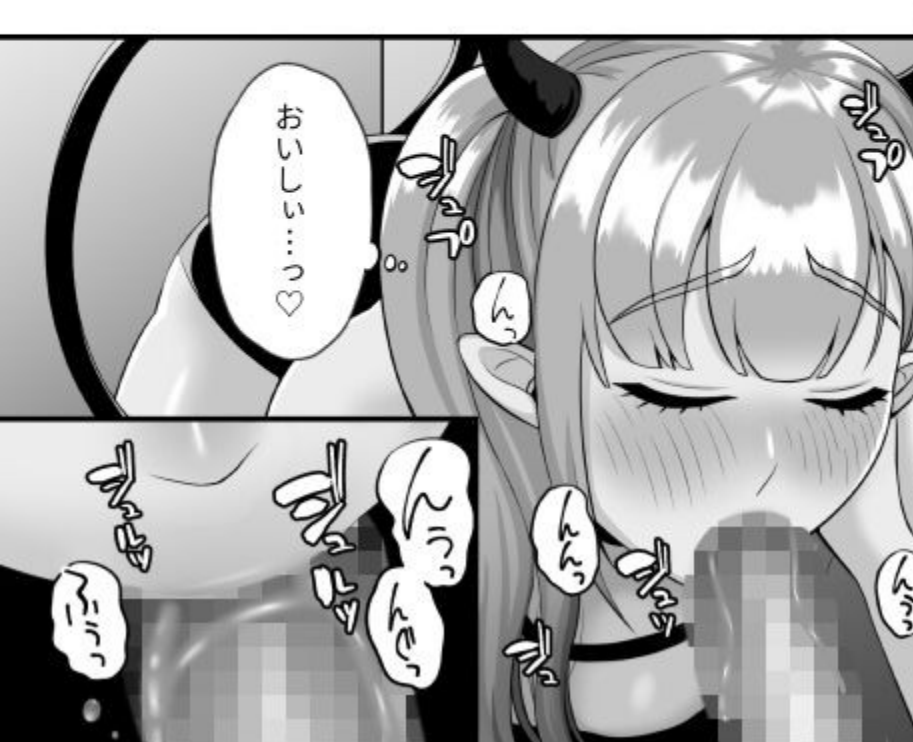


お、おちんちんって
こんなに美味しいの……!?



あつす、すごい……
ほんとに大きくなるんだあ……♡
き、気持ちいいってことだよね……?

な、なんだろう……す……く……興奮する……
もっと……気持ちよくしてあげたい……



おいしい……♡



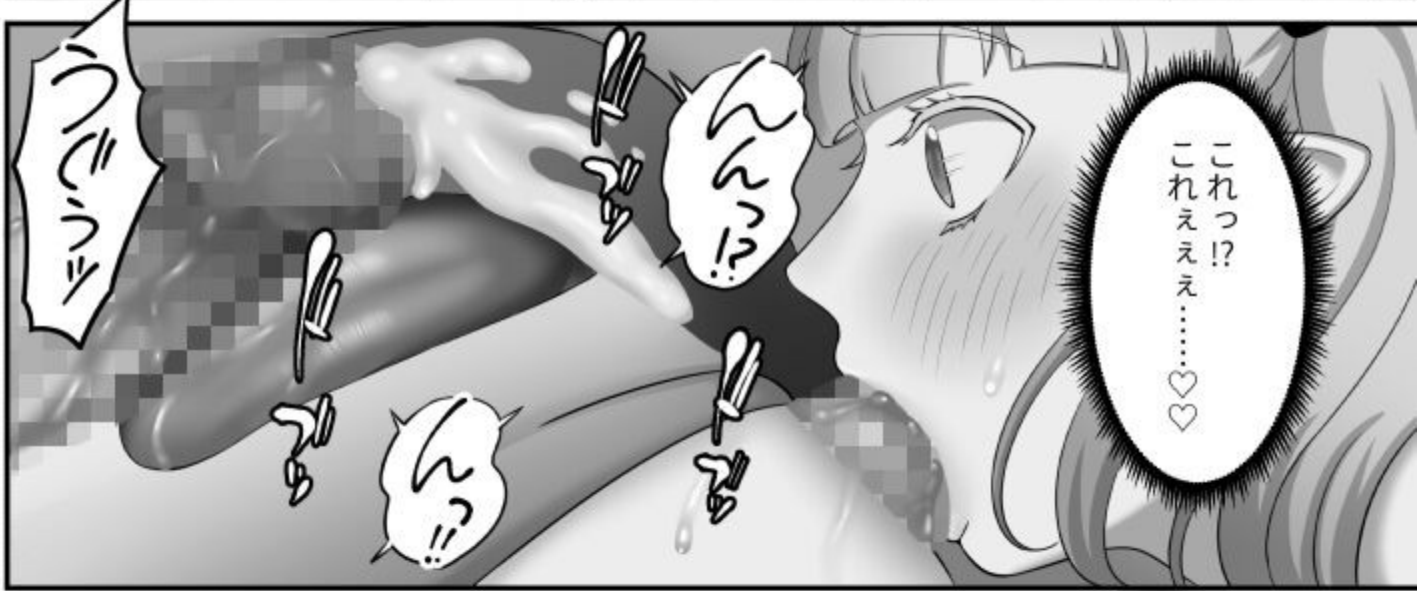
あー



おいしい……♡



これで…私の中を…
犯してほしいよお…♡



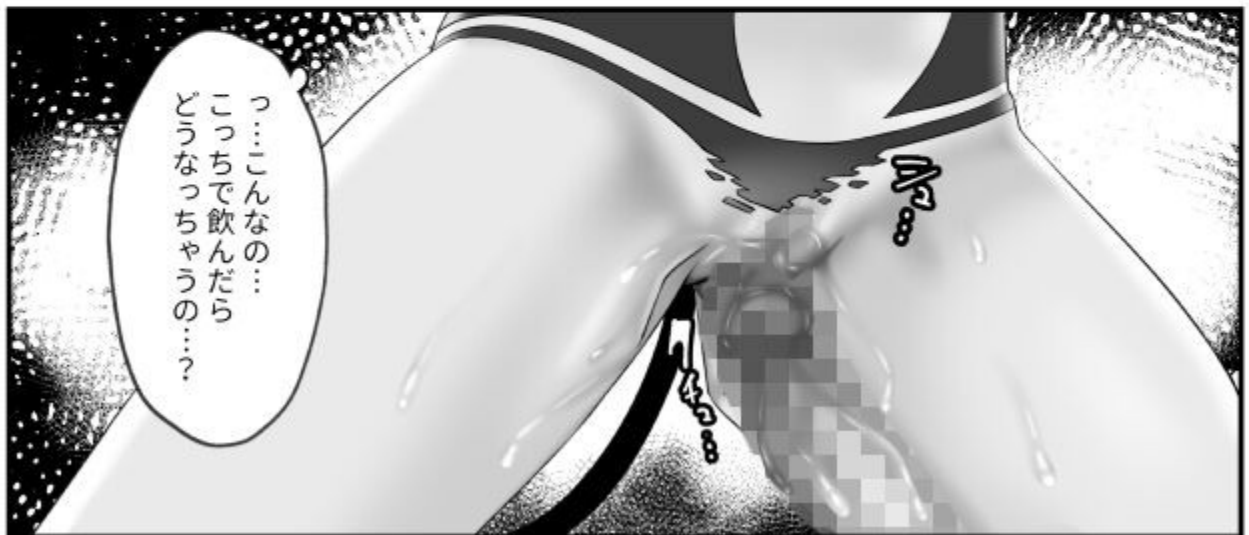
これっ!?!
これえええ…♡♡



ああ…精液だあ…!!

男の人が興奮すると出る…
赤ちゃんの素…!!

エッチ!!
エッチだよおお…っ!





お…起きて…
っ…落ち着け…
落ち着け…っ

?!



はあっ…はあっ…
あ……？

え…？なに…？



さきゆばす……



サキヤ……

そっかあ……



えと、これは夢…ですよ…

私はサキユバスで…

あなたの精気を…
その…貰いに来たんです…



ほっ…よかった…
ちゃんと魔法が
効いたみたい…



ああ緊張する...

でも...したい...
したくてたまらないっ...!



いよいよ...本番...



入って...くるうっ...!
私の中に...おちんちんがあっ...!

ああっ...
ちゃんとはいったあ...っ

私: 処女じゃなくなったんだ...
これで一人前のサキュバスに: :



目の前に火花が散った後、
今まで私に足りていなかったものが
満たされていくような感覚がして、
身体が歓喜に打ち震えました。



あっ、おちんちん…
中でビクビクしてるのわかるっ…

だ、だめ…
じっとしてるだけで…
いきそうっ…

はあっはあっ!
なっなんだこれえっ…!?

これっ
ゆ、夢じゃない…っ!?

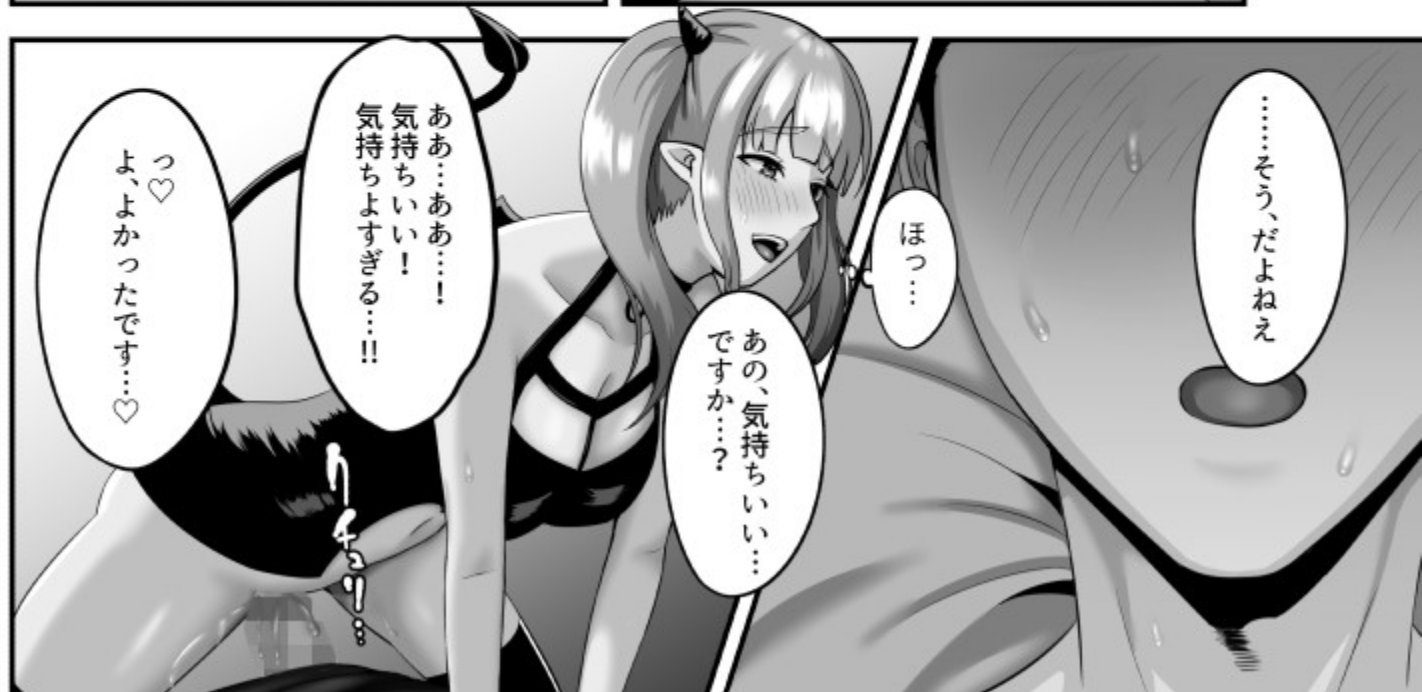


だ、大丈夫ですよ…
夢に決まってるじゃないですか…



あわっ

えっと、えいっ



……そう、だよねえ

ほっ…

あの、気持ちいい…
ですか…?

ああ…ああ…!
気持ちいい!
気持ちよすぎる…!!

っ♡
よ、よかったです…♡



おまんこがキュンキュンするう…♡
もっ…気持ちよくなりたいっ…♡

う、動きますね…

あっ…うっ…
き、きもちいい…っ！

あ♡

あ♡



アッ↑

入ってる時と…

出て行く時…

違う気持ちよさがある…っ！



た、縦だけじゃなくて
前後だとうなるんだろ…？

あっ！ああっ！
これもいい…！

ク、クリトリスの裏側
擦るのや、やばいかもおっ…♡

すっすっすっ
全部っ全部きもちいいよお！

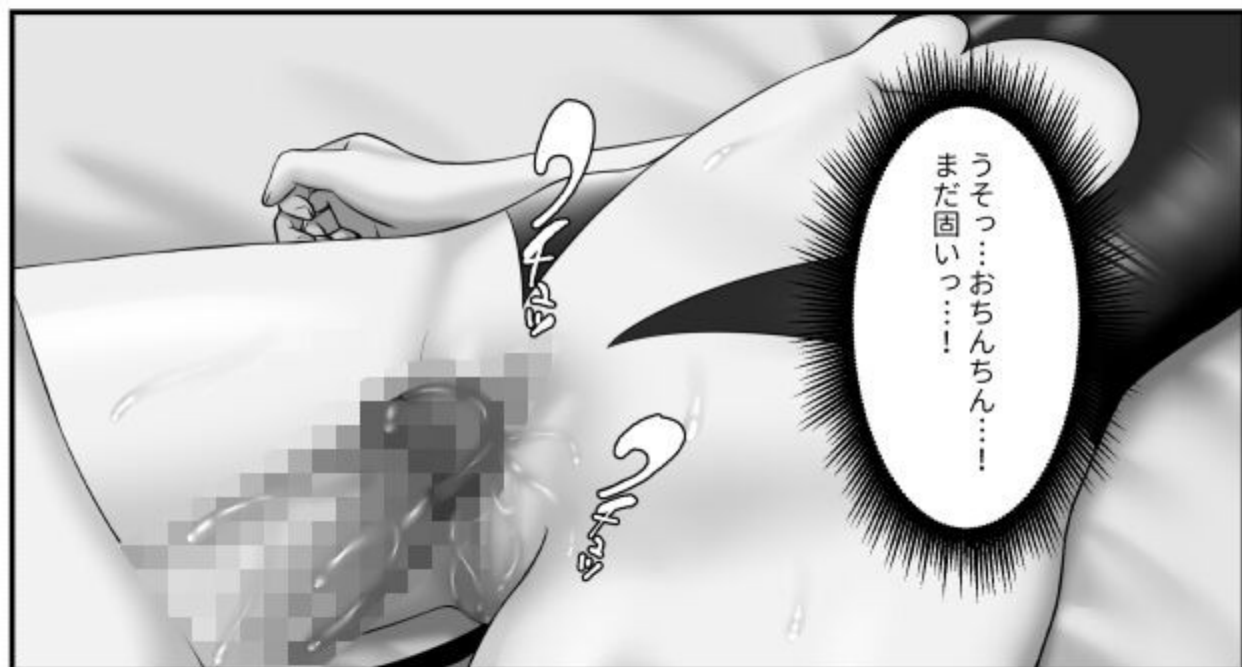
あ♡

あ♡

あ♡



ドクドクって...
熱いのが中にい...!





き、聞こえてないの…!?

もしかして魔法強く
かけすぎた…!?

はあつかつかわいいっ
サキユバスちゃんつかわいいっ!

こんなきもちいいの
はじめてだあっ!!

っあえ!?



サキユバスちゃんの中っ
僕をぎゅうぎゅう
締め付けてくるよおっ!

そんなに精液欲しいのっ!
んっ!?



一生こうしてたいっ!

いやだって言っても
もうとめないぞおっ!



いいよっ! あげるっ!
今すぐ濃いのっ
注いであげるからねえッ!

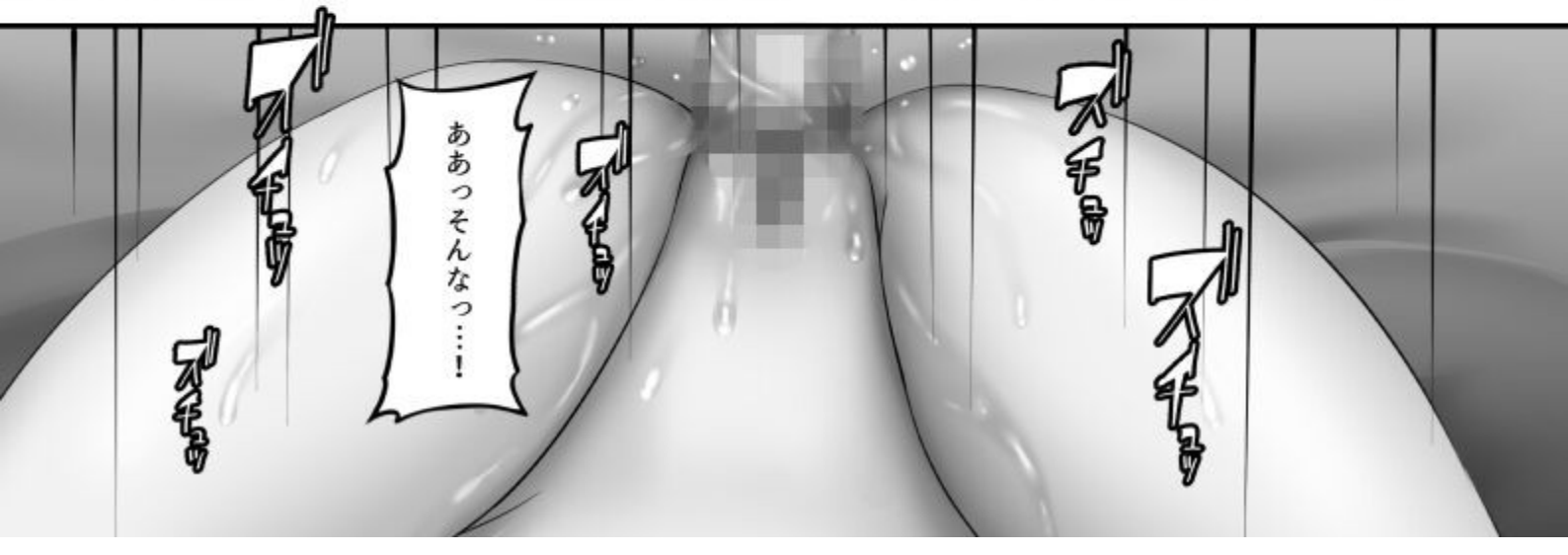
ほっほしいっ!
ほしいですうっ!

あぁっ! あぁっ!

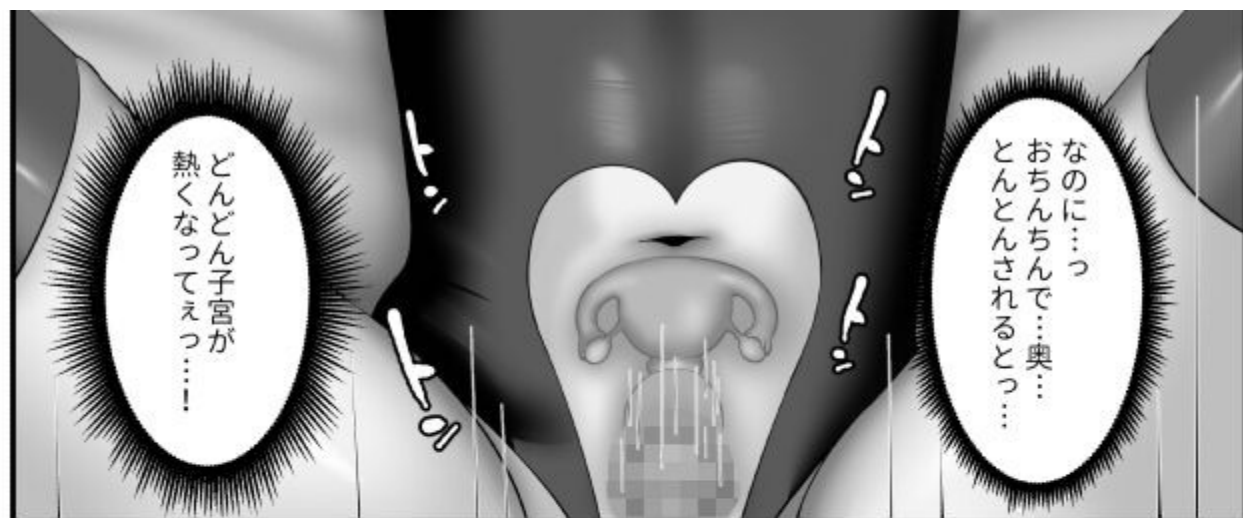


もう...
お腹いっぱいなの...

だめ... こんな...
おかしくなる...

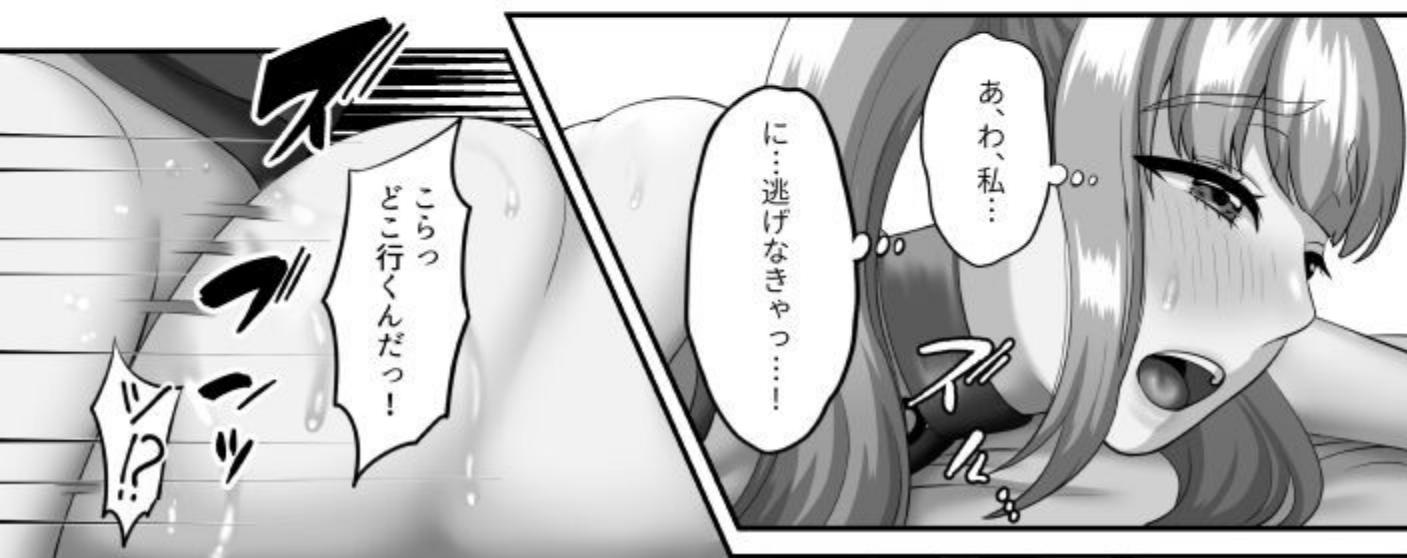


あぁっそんなっ...!



なのに…っ
おちんちんで…奥…
とんとんされるとっ…

とんとん子宮が
熱くなってえっ…!!



あ、わ、私…

に…逃げなきゃっ…!!

こらっ
どこ行くんだっ!



赤ちゃんできるまでっ
絶対帰さないからねえっ!

サキユバスちゃんの
まんこきもちいいっ!
きもちいいっ!

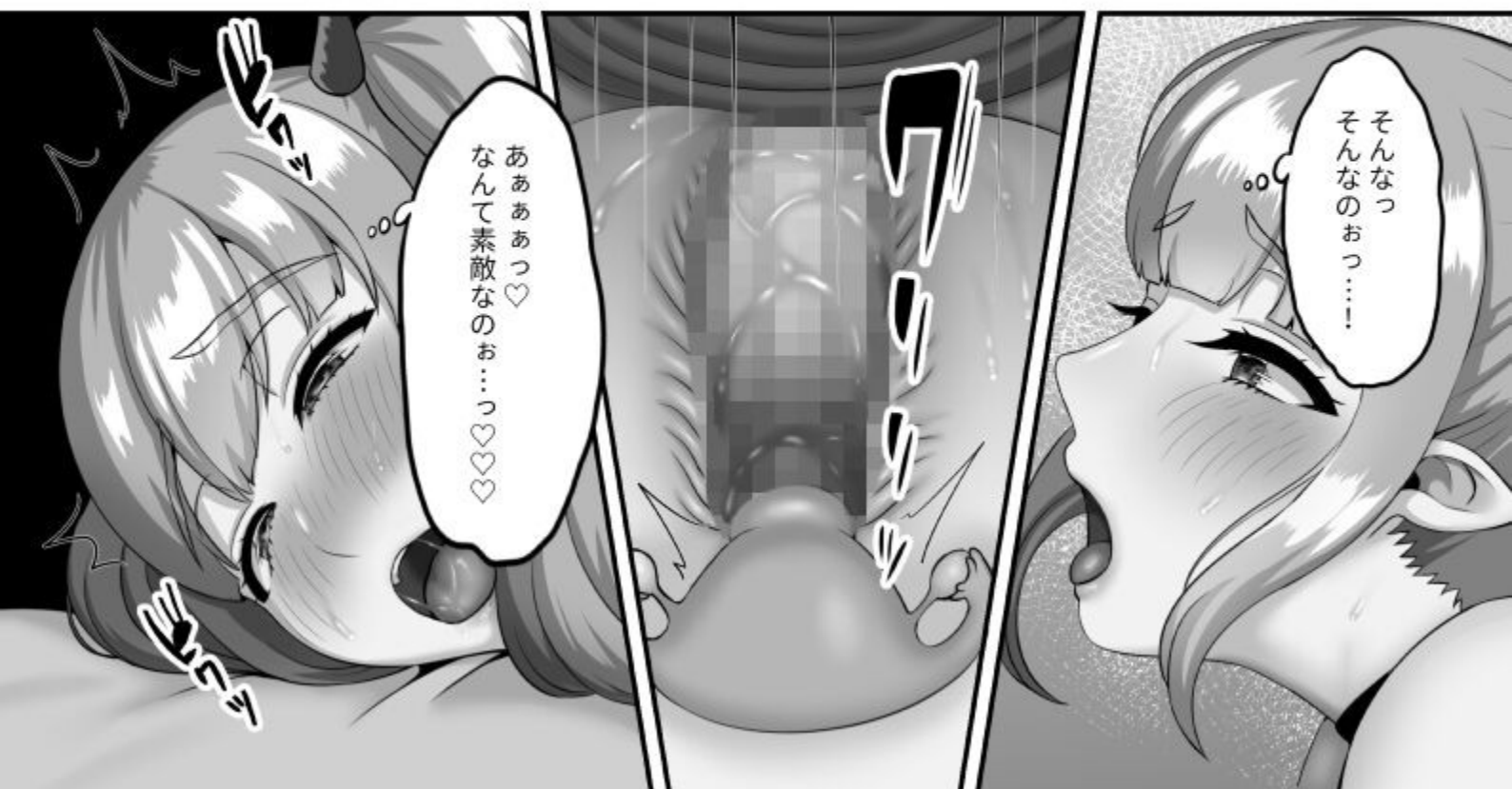
すきっすきいっ!



だっだめえっ!
求愛しながらっ
子宮とんとんしないでえっ!

どうして!
どうしてだめなのっ!

だっだめえっ…!!



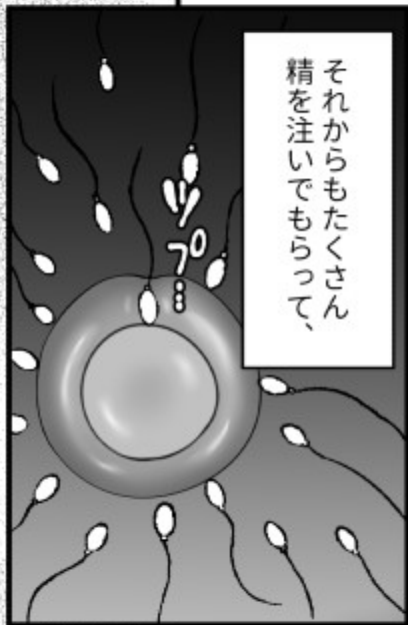


とびきり強くて…
私のことがもっともっと
好きになってしまいう魔法です…♡

次の日になって、
私はいただいた精気を使い、
魅了の魔法をかけ直しました



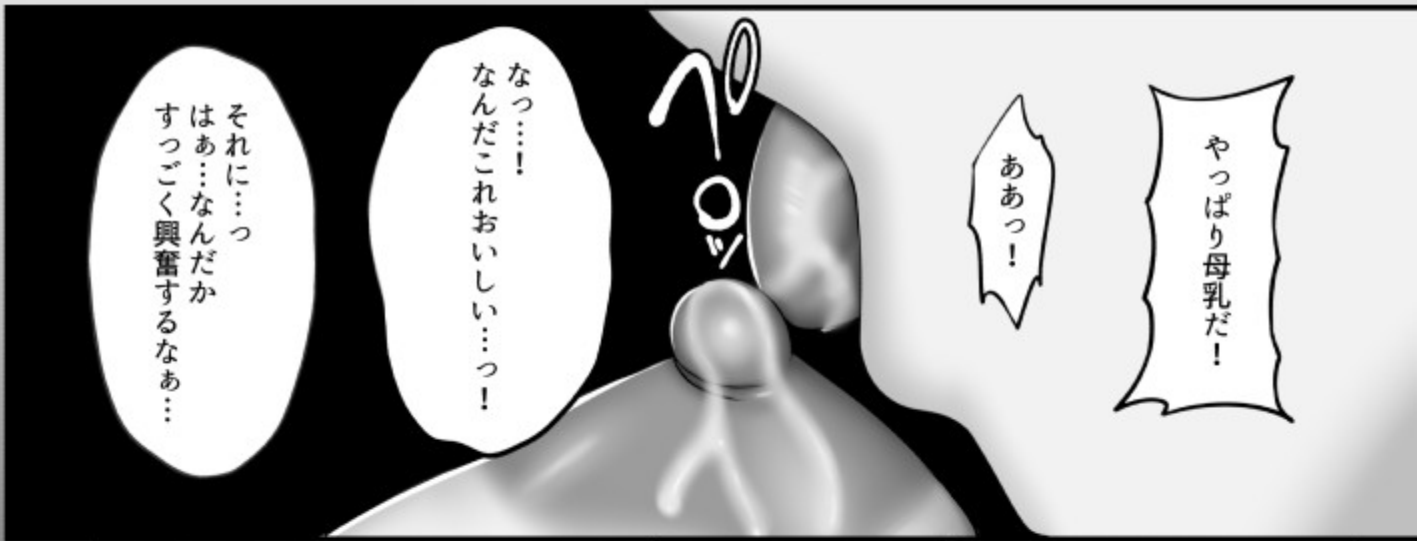
日にお腹が
大きくなっていききました…♡



それからもたくさん
精を注いでもらって、



もっと…
もっと精気ください…♡





じゃあ生まれてくる子も
サキユバスに…？

あうっ…！！
サ、サキユバスからは
サキユバスしか
産まれませんか…？

じゃあじゃあっ
その子のことも犯していいッ？



はあっ…♡
もう…いいですよお…

いっぱい…
犯してあげてください…♡

はあっ！はあっ！
まじでえっ！？



ふふっ…精液飲みたいって
言ってるのかもしれないね…？



はい…♡
あっ、今ちよっと動いた…♡

